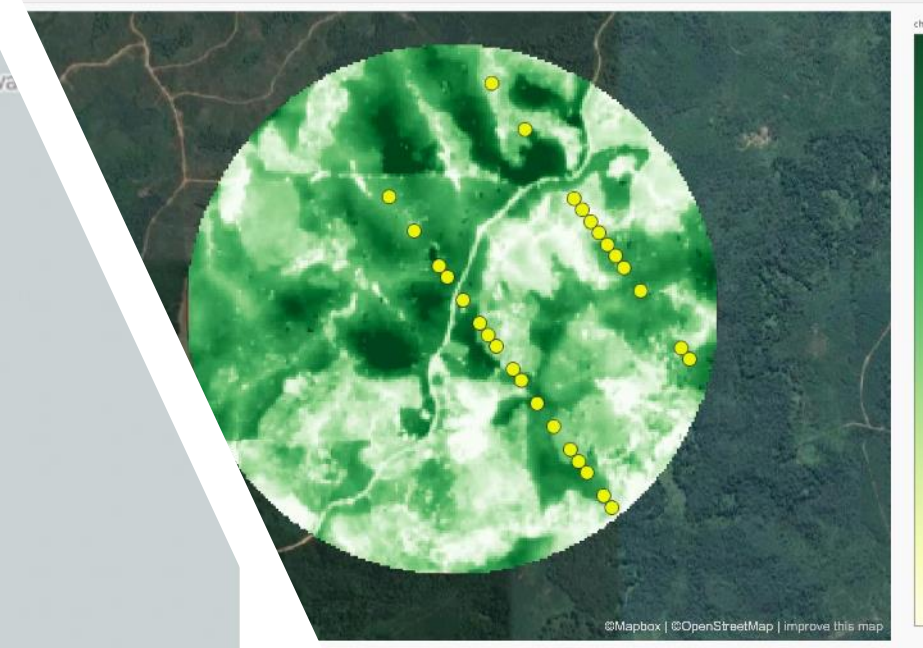


sustainacraft SATELLITE-BASED FOREST PARAMETER ESTIMATION

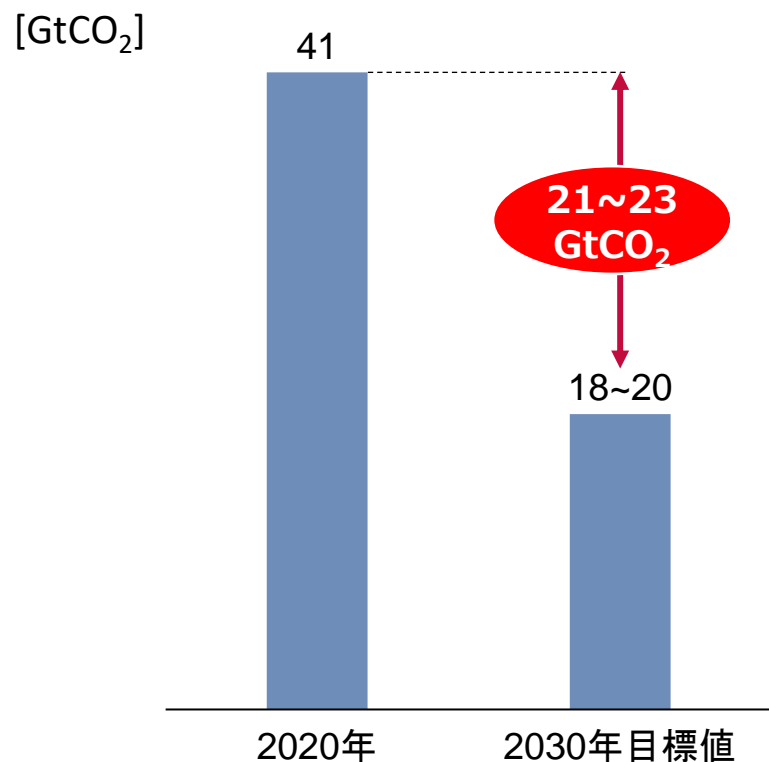


Bring transparency to Nature-based Solutions

カーボンニュートラル実現のために自然由来カーボンクレジットは重要な役割を担っている

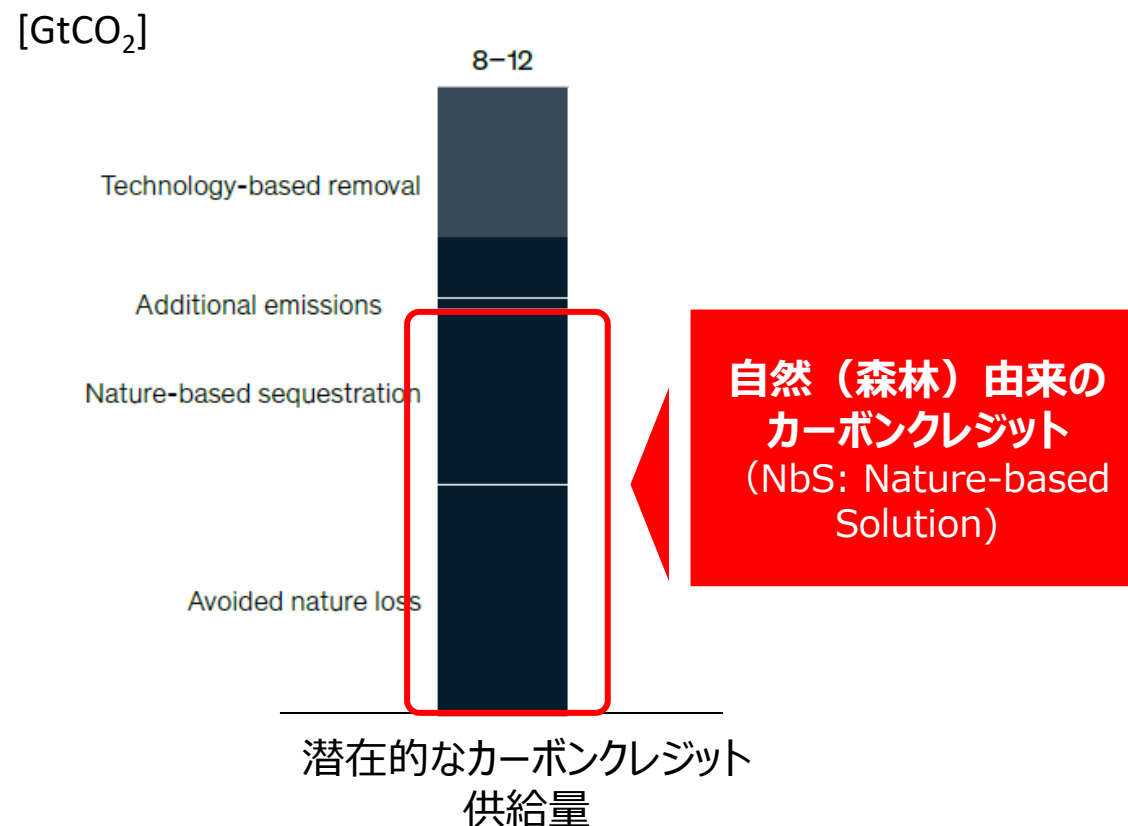
2030年時点で必要とされる温暖化ガス排出量の削減

- 2030年には2020年比で21~23GtCO₂程度の温暖化ガス削減が必要とされる



潜在的なカーボンクレジット供給量

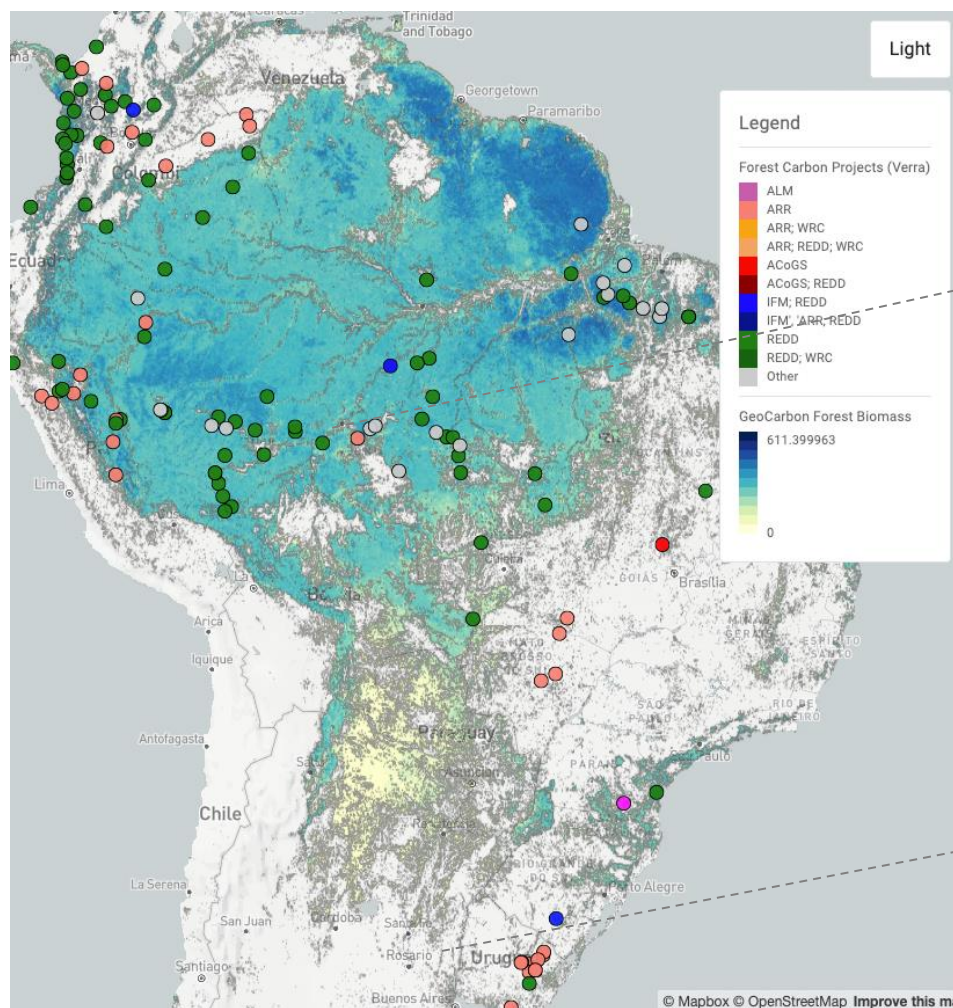
- 2030年に供給可能なカーボンクレジットのうち、自然由来のカーボンクレジットの量は相当量を占める



出所：McKinsey & Co. "A blueprint for scaling voluntary carbon markets to meet the climate challenge" (2020)

“森林を守る”、“森林を作る”、二種類のカーボンプロジェクトが存在する

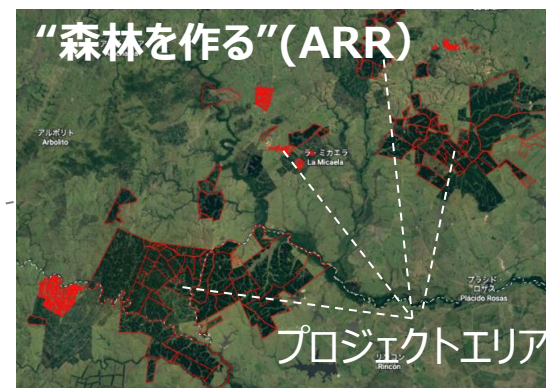
最大の認証機関Verra社に登録されている
南米・自然由来のカーボンプロジェクト全体像



具体的なカーボンプロジェクトの事例



- 大量の炭素貯留を行っている熱帯雨林などを対象としたプロジェクト
- 対象地域先住民と協力し、森林伐採を抑制する（雇用の創出、農業生産性の改善、教育、他）

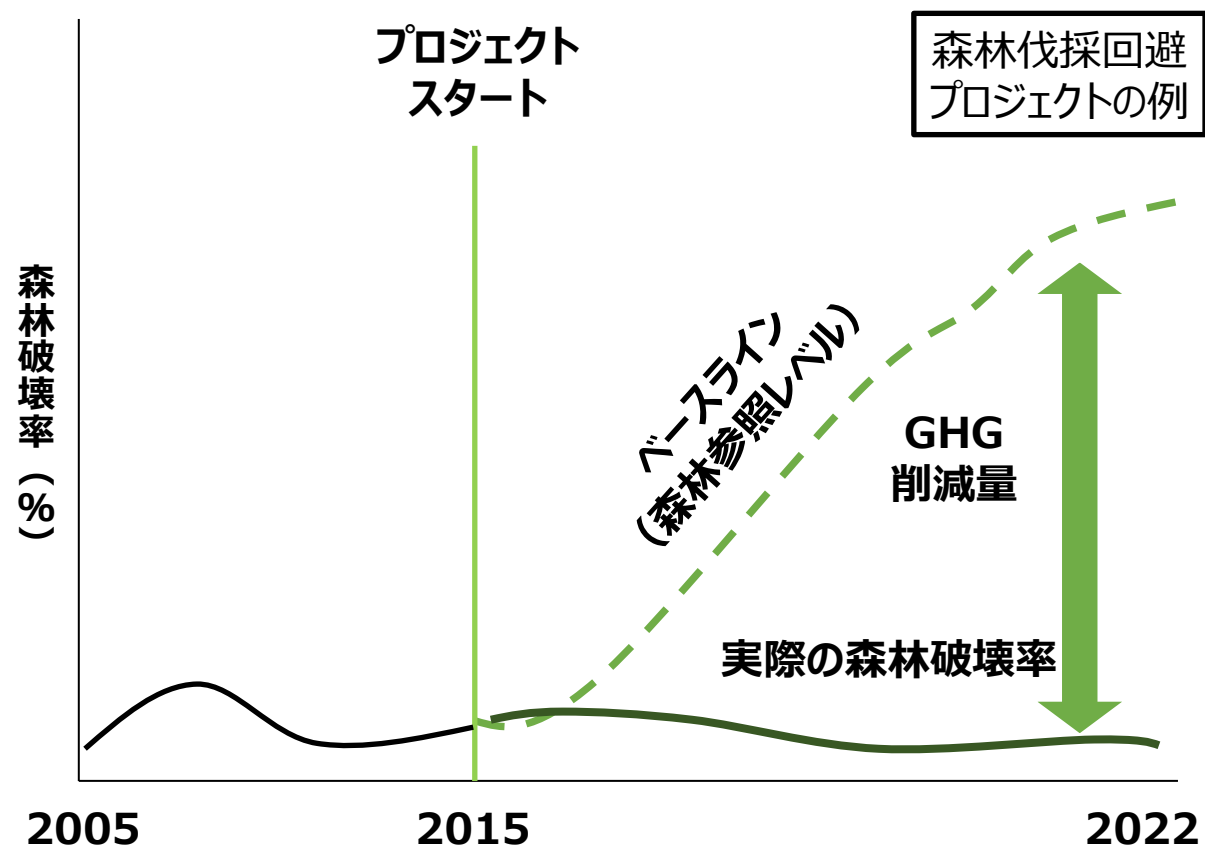


- 草原等の非森林地域に植林を行い、大量の炭素貯留を行う

カーボンクレジット算定の上で、ベースライン（森林参照レベル）の推定が極めて重要

カーボンクレジットは、「プロジェクトがなかったとき」と「プロジェクトがあったとき」の差分から算出する。
世界的な認証を獲得していたとしても、批判にさらされるケースがある。

“森を守るプロジェクト”（イメージ）



“森を守るプロジェクト”（REDD+）に対する批判例

ベースラインの確からしさに対する批判

“多くのREDD+プロジェクトは、プロジェクトがなかった場合の森林伐採率を過剰に見積もっている”

One project forecast an annual rate that was triple that in the worst year before it started. One in a remote, inaccessible part of the jungle was basing its predictions on the rate of deforestation either side of a major road. Another was looking after an area which had been converted into a national park and where there had been no illegal deforestation for years. Despite this, it predicted a huge increase in deforestation if the project was not there.

サステナクラフト会社概要

会社概要

概要

株式会社sustainacraft
 設立：2021年10月1日
 代表者名：末次 浩詩
 住所：東京都千代田区平河町1-6-15 USビル8階
 高度な数学（因果推論）に基づいた衛星画像の解析技術を武器に、カーボンクレジット事業関係者、林業事業者に対して、経済的で、精度の高いモニタリングソリューションを提供しています

体制

データサイエンティスト・経営コンサルタント・国際開発ビジネスの専門家、及び外部研究機関により構成されています。

- データサイエンティスト：Synspective、circleci、University of Alberta
- 経営コンサルティング：Monitor Deloitte、KEARNEY
- 国際開発ビジネス：IDB、JICA、INSEAD

これまでの実績

資金調達

- ICJ2号ファンド
- NEDOエネルギー・環境分野事業への採択（上限約2億円の助成金）
- 三菱UFJイノベーション・パートナーズ

アクセラレータプログラムへの採択

- TSUBASA (JICA・IDB Lab)
- Orange Fab Asia (Orange)
- SAP.iO Foundry Tokyo (SAP)
- MUFG ICJ ESG Accelerator 大賞・協賛賞(*)
(*) 日本マイクロソフト賞, 三菱UFJ銀行賞, SAP.iO賞

事業(有償サービス)

- 東証一部上場企業（林業事業者）

研究開発

- 共同研究（国立環境研・一橋大学）

メディア

- 日経新聞
- ダイヤモンドシグナル（ダイヤモンド社）
- Forbes Japan

ミッション: 自然資本への健全な資金循環の実現します

自然資本保全の課題

モニタリングコストが高い
アクセスが悪く土地・広い土地

測定・評価が複雑・説明が困難

目まぐるしく変化するルール

サステナクラフトの強み

衛星を用いた正確・安価なモニタリング

統計学・因果推論を用いた
科学に基づく評価/
わかりやすいUX・UI

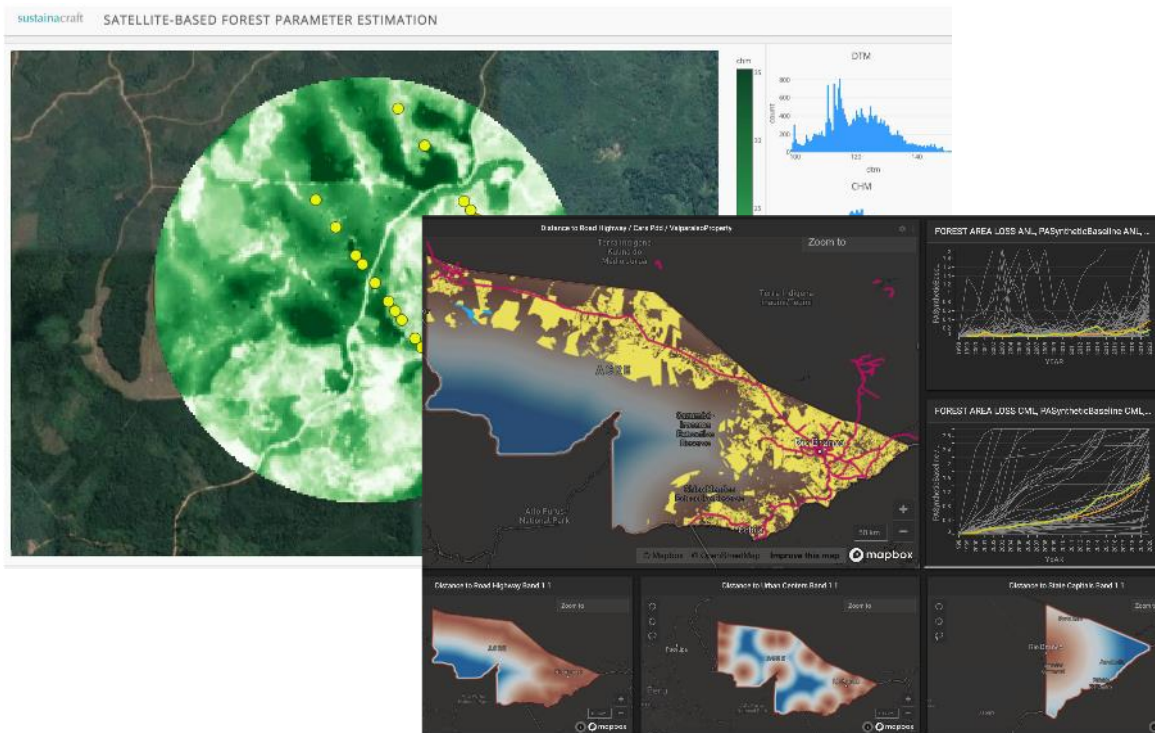
メソドロジーへの深い理解/
ルールメイクへの関与

ミッション: 自然資本への健全な資金循環の実現します

森林カーボンのクレジット向けソリューション

自然資本にポジティブインパクトをもたらすプロジェクトへの資金循環の活性化

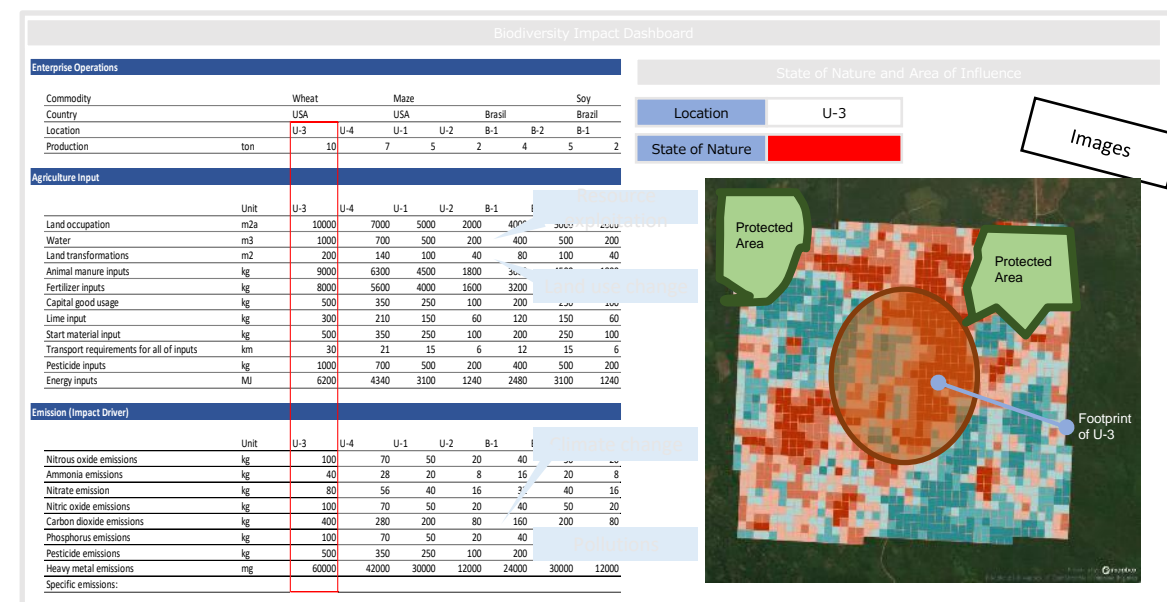
- 衛星リモートセンシングベースのバイオマス計測と、因果推論を用いたFREL（森林排出参照レベル）推測により、森林由来のカーボンのクレジットに透明性・アカウンタビリティをもたらす



自然・生物多様性向けソリューション

自然資本にネガティブインパクトをもたらす企業活動への資金循環を抑制

- TNFD (taskforce on nature related financial disclosures)、SBTN (science-based target network)で必要とされる場所に紐づいた生物多様性フットプリントの測定



カーボンプレジットに関わるレーティング・情報開示をご支援

森林クレジットプロジェクト アセスメントレポート

Assessment report (example): summary

Project: Valparaiso (VCS 1113)	Avoided Deforestation	Brazil
---------------------------------------	-----------------------	--------

Additionality

Category	Score / Comment
Financial additionality	Good
Baseline scenario	Good (obvious deforestation in the surrounding area)

Verification

Category	Score / Comment
Plot survey/ Inventory	Good
Allometry	Good
Forest cover loss (for AD)	Bad: underestimated forest cover loss in PA

Leakage

Category	Score / Comment
Geographic leakage	Good
Market leakage	Good

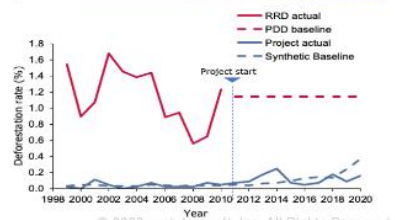
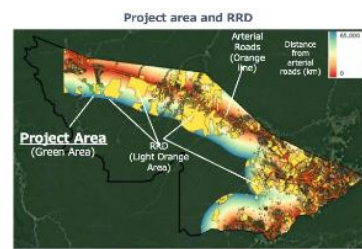
Baseline

Category	Score / Comment
Selection of RRD	Bad: Simple averaging, which does not account for distance to road, result in overestimation of baseline
Baseline setting	Bad: overestimated baseline as compared to our dynamic baseline

Permanence

Natural risks:

Risk Type	Score / Comment
Fire	Low: Little historical record
Flood	Low: Based on river and topography
Insect	Low: Tree-species Diverse rainforest
Drought	Middle: Old growth rainforest



© 2022 sustainacraft, Inc. All Rights Reserved.

情報開示ダッシュボード

